

漁 業 研 修 事 業

目 的

漁業就業者及び漁業指導者等を対象に、短期研修、各種の講習等を実施し、水産技術の修得、種資格の習得、その他教養知識の向上を図り、豊かな村づくりに寄与する。

事 業 内 容

1. 実施時期 平成4年4月1日～平成5年3月31日
2. 実施場所 青森県水産試験場漁業研修センターほか
3. 実施状況 表1に示した。

研 修 結 果

研修等件数29件 開催日数31日 受講者数延740名であった。なお、項目別、月別の研修結果を表2に示した。

表1 平成4年度漁業研修実施件数

区分	研修年月日	研 修 等 名	講 師	研 修 対 象
資格取得	4. 7. 13～ 15	青年漁業士講座	産業振興課ほか	全 県
増 養 殖	5. 14	ウニの増殖について	青 水 試	深 浦 地 区
	7. 24	魚礁の効果と利用	〃	八 戸 地 区
	10. 16	エゴノリの養殖について	増 殖 セ ン タ ー	今 別 地 区
	12. 8	〃	〃	大 戸 瀬 地 区
	5. 2. 16	〃	〃	下 北 地 区
漁 況 海 況	5. 25	スルメイカ漁況の見通し	青 水 試	大 畑 地 区
	5. 27	〃	〃	小 泊 地 区
	5. 28	〃	〃	八 戸 地 区
漁 業 技 術	6. 11	ミズダコの生態と資源管理	む つ 水 試	野 牛 地 区
	6. 30	スルメイカ漁況の見通し	青 水 試	尻 労 地 区
	10. 14	ミズダコの生態と資源管理	〃	八 戸 地 区
	11. 12	トゲクリガニの生態と資源管理	増 殖 セ ン タ ー	川 内 地 区
	12. 7	マダラ的生活史と増殖技術の現状	青 水 試	岩 崎 地 区
	12. 7	日本海におけるマダラ資源の動向と回避生態	〃	〃
資 源 生 態	6. 2. 12	東北海域における魚類資源の動向	東 北 区 水 研	八 戸 地 区
	2. 22	スルメイカの生態と漁況の見通し	青 水 試	下 北 地 区

区分	研修年月日	研 修 等 名	講 師	研 修 対 象
航海 技術	6. 3. 8 3. 9	ロープ、ワイヤーの上手な結び方 "	水 産 修 練 所 "	海 峡 西 部 "
加 工 、 そ の 他	4. 28 4. 30 5. 28 6. 18 8. 27 9. 3 9. 8 10. 5 12. 21 12. 22	海図のやさしい見方 水産物の利用加工方法について 海図のやさしい見方 鰺ヶ沢地区青年協議会 漁業共済説明会 栽培漁業推進地区協議会 サケ現地協議会 サケ増殖事業ブロック検討会 サケ加工技術 "	青 水 試 加 工 研 究 所 青 水 試 鰺 ケ 沢 水 改 漁 業 共 済 栽培漁業振興協会 水 産 課 内 水 試 加 工 研 究 所 "	下 風 呂 地 区 今 別 地 区 西 北 地 区 " " " " " " 鰺 ケ 沢 地 区 岩 崎 地 区
計	30日	30件		

表2 平成4年度漁業研修実施結果

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
研 修 件 数		2	5	3	2	1	2	3	1	5		3	2	29件
研 修 日 数		2	5	3	2	1	2	3	1	5		3	2	31日
受 講 者 数		35	104	90	45	32	58	78	22	90		128	58	740人
内 訳	資格取得				1 3 21									1件 3日 21人
	漁海況、 漁業技術 資源生態		3 3 55	2 2 60				1 1 22	1 1 22	2 2 23		2 2 101		11件 11日 283人
	増 養 殖 (栽培漁 業含む)		1 1 23		1 1 24			1 1 30		1 1 25		1 1 27		5件 5日 129人
	航海技術												2 2 58	2件 2日 58人
	加 工 、 そ の 他	2 2 35	1 1 26	1 1 30		1 1 32	2 2 58	1 1 26		2 2 42				10件 10日 249人
	宿泊施設利用				1 21									1日 21人